



事業名	～働き盛り世代の健康を守る取組みを充実～ 健診の受診機会を拡大し受診率向上に努めます
------------	--

ここがポイント	<ul style="list-style-type: none"> ◆各種がん検診の受診機会を拡大し、受診率の向上を目指します。 ◆医療機関と連携し、がん検診で再検査となった方の状況の把握を進めます。 	事業費	1, 348, 424千円
----------------	---	------------	----------------------

30歳代から50歳代を中心とした「働き盛り世代」の方たちは子育て世代でもあり、社会で働くと同時に地域の中で町会・自治会、PTA活動などで最も活躍する世代です。このため、「働き盛り世代」の健康を守ることは、家庭や社会の発展に大きく寄与することになります。そこで、特に「働き盛り世代」の入り口である30歳代の方たちの健康を守るために受診機会を拡大し、受診率の向上を図る取組みを推進します。

30（さんまる）健診・骨粗しょう症検診の受診機会を拡大します

- ◆従来みなと保健所のみで実施していた30歳代を対象にした30健診が、**区内全域の指定医療機関やところとからだの元気プラザ（千代田区飯田橋）**で受診可能になりました。
- ◆**骨粗しょう症検診が単独で受診可能**になりました。

がん検診に関する取組を拡充します


区民のがん検診の受診率は、職場や個人による受診を含めると国の目標値である50%を満たしています。さらに受診率を高めるため、区が実施しているがん検診（大腸・胃・肺・咽頭・前立腺がん）の**受診期間を2か月間延長**し、平成32年の受診率40～50%を目指します。（乳がん・子宮頸がんはすでに延長済）

【港区の検診の受診率と今後の受診目標値】

受診率	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮頸がん	乳がん
H32 目標値	40%	40%	40%	50%	50%
H28 受診率	24.5%	35.2%	30.9%	37.2%	34.9%

また、医療機関と連携し、一次検診で再検査となった方のその後の受診状況を把握して、今後は未受診者の把握を進めるなど、がんの早期発見・早期治療につなげる取組みを行います。

区は、平成30年4月1日、都内自治体では初のがん在宅緩和ケア支援センター「ういケアみなと」を開設しました。「ういケアみなと」には、看護師や医療ソーシャルワーカーが常駐しており、がんの療養生活の中での困りごと等の相談をすることができます。また、同じ悩みを抱えている方が交流できる場も設けています。



問合せ	課長	健康推進課 近藤			
	☎	03-3455-4427（直通）			
	係長	健康推進課検診事業担当	船岡	☎	03-6400-0083（直通）
		健康推進課地域保健係	柴	☎	03-6400-0084（直通）
		（「ういケアみなと」について）			